



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 福知山河川国道事務所	配布日時	平成30年7月31日 16時00分
資料配布		

件名	内水による家屋浸水被害軽減のための対策等を緊急実施 ～今出水期における当面実施する減災の取組み～
----	---

概要	<p>○平成30年7月豪雨時の災害対応や内水による家屋浸水被害を踏まえ、今後の洪水に備え、緊急的に以下の事項を取組みますのでお知らせします。</p> <p>《当面実施する減災の取組み》</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 排水樋門に堆砂した土砂等の除去(2) 排水ポンプ車のアクセス路の確実性向上(3) 排水機場の緊急点検(4) 樋門の操作環境の改善(5) 由良川大規模内水対策部会（仮称）の設置
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 京都府政記者室、福知山市政記者クラブ、 舞鶴市記者会、綾部新聞記者クラブ、宮津記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 副所長 小長谷 健（内線204） 調査課長 安部 雅宏（内線351） 電話 0773-22-5104（代表）
------	--

内水による家屋浸水被害軽減のための対策等を緊急実施
～今出水期における当面実施する減災の取組み～

平成 30 年 7 月豪雨時の災害対応や内水による家屋浸水被害を踏まえ、今後の洪水に備え、緊急的に以下の事項を取組みますのでお知らせします。

今後、国土交通省としては、支川管理者、由良川沿川市及び京都气象台等の関係機関と緊密に連携し、これらの取組みとともに住民の方々の速やかな避難行動につながるよう、減災に向け、取組みを進めます。

《当面実施する減災の取組み》

(1) 排水樋門に堆砂した土砂等の除去

○内水排水に支障となる樋門周りに堆積した土砂や流木を取り除き、機能を回復。

○今週末に作業を完了予定。

(2) 排水ポンプ車のアクセス路の確実性向上

○平成 30 年 7 月豪雨にて、舞鶴市志高地区に排水作業に向かった排水ポンプ車がぬかるんだ堤防天端で走行不能となった状況を踏まえ、アクセス路を改善。

○7 地区の堤防天端未舗装箇所にて、車両の走行性を点検し、窪み等の問題箇所では碎石の充填を 7 月末までに完了。

○管理区間を対象として、一般道から堤防天端への進入性を点検し、8 月末までに必要箇所の対策を実施。

(3) 排水機場の緊急点検

○法川排水機場、荒河排水機場、弘法川緊急排水ポンプ施設の緊急点検を実施し、排水機場の稼働に問題が無いことを確認済み。

[法川排水機場]

- ・ 制御部品の不具合については、部品交換が完了し、復旧完了。
- ・ 冷却水槽への濁水混入を防止するため、土のう積み等の応急対策を完了。

[荒河排水機場]

- ・ 濁水が混入した冷却水槽を清掃し、除塵設備の部品交換が完了、稼働状況を確認。
- ・ 冷却水槽への濁水混入を防止するため、土のう積み等の応急対策を完了。

(4) 樋門の操作環境の改善

○平成 30 年 7 月豪雨は、5 日から西日本と東日本において梅雨前線が停滞し、福知山地点では、5 日 8 時から約 3 日間雨が継続。

○樋門の操作員による操作の長期化を踏まえ、操作員を支援する体制を構築するとともに、待機箇所等を 8 月末を目処に整備し、操作環境を改善。

(5) 由良川大規模内水対策部会（仮称）の設置

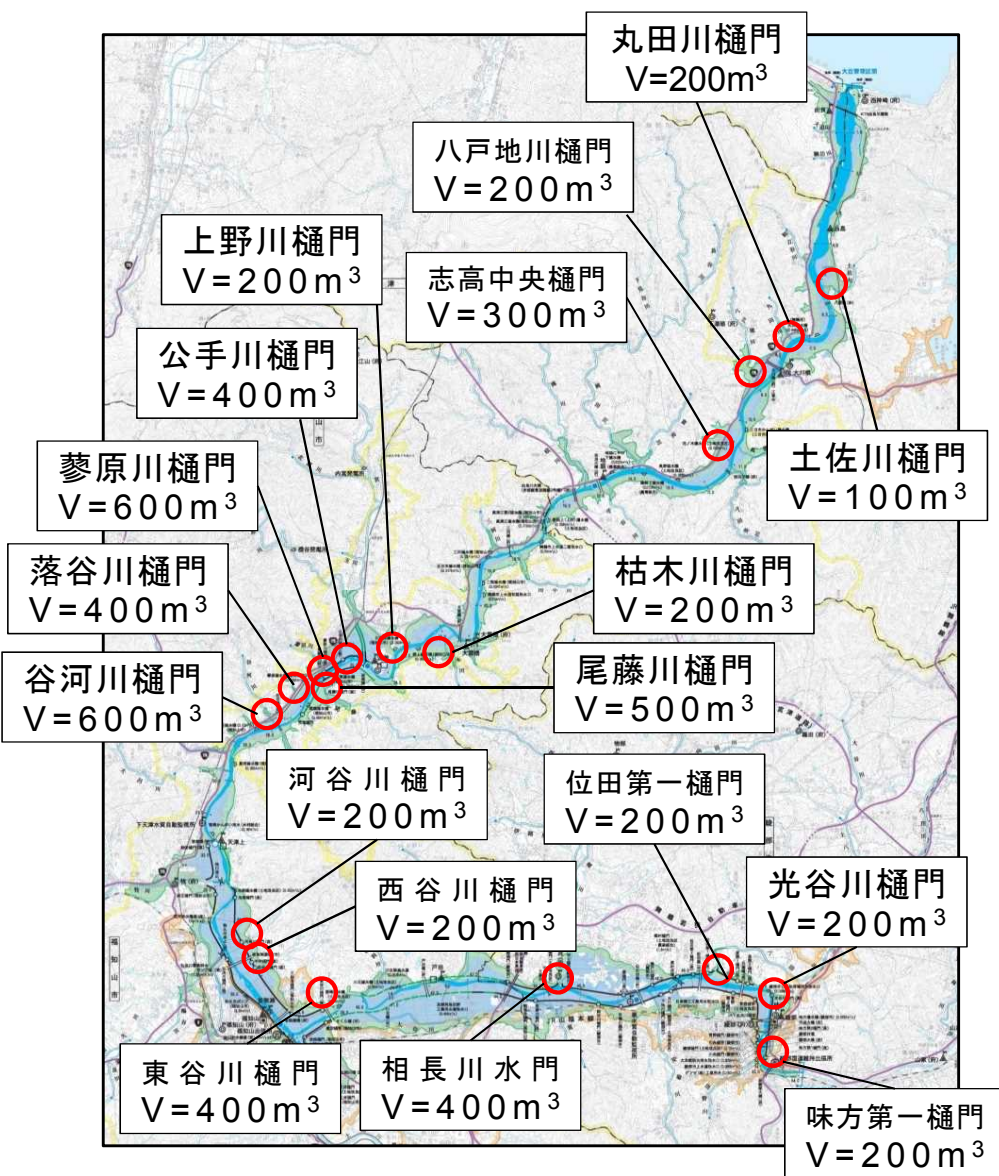
○平成 30 年 7 月豪雨による洪水を踏まえ、由良川沿川 4 市（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市）と京都府、气象台、福知山河川国道事務所による由良川減災対策協議会に「由良川大規模内水対策部会（仮称）」を設置。

○同部会ではハード対策や内水ハザードマップ、防災教育等のソフト対策等について、国・県・市が連携した効果的な内水対策の方針等を議論。

(1)排水樋門に堆砂した土砂等の除去

○内水排水に支障となる樋門周りに堆積した土砂や流木を取り除き、機能を回復。

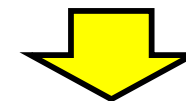
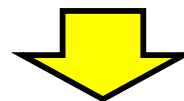
○今週末に作業を完了予定。



土砂堆積時の様子(蓼原川樋門)



土砂堆積時の様子(東谷川樋門)



土砂撤去後の様子(蓼原川樋門)



土砂撤去後の様子(東谷川樋門)

18樋門で約5千m³の土砂等の除去を実施

(2)排水ポンプ車のアクセス路の確実性向上

○平成30年7月豪雨にて、舞鶴市志高地区に排水作業に向かった排水ポンプ車がぬかるんだ堤防天端で走行不能となった状況を踏まえ、アクセス路を改善。

○7地区の堤防天端未舗装箇所にて、車両の走行性を点検し、窪み等の問題箇所では碎石の充填を7月末までに完了。

○管理区間を対象として、一般道から堤防天端への進入性を点検し、8月末までに必要箇所の対策を実施。



舞鶴市志高地区

上流進入口のぬかるんだ状況



対策を必要とする区域と対策内容

	地区名	箇所	実施する対策
①	水間・中山	右岸4.0 ～5.4k	<p>●堤防天端未舗装箇所及び窪み等発生箇所に碎石の敷設を完了。</p> <p>●8月末までに、各地区の排水ポンプ車設置予定箇所(排水樋門)に上流又は下流の一方からアクセスが可能となるよう、現場状況を踏まえ、アスファルト舗装による走行通路を確保。</p>
②	上東	右岸6.8 ～8.0k	
③	丸田	左岸7.2 ～8.2k	
④	大川	左岸8.2 ～9.4k	
⑤	志高	左岸10.0 ～12.8k	
⑥	北有路	左岸19.4 ～21.5k	
⑦	南有路	右岸21.2 ～22.6k	



碎石の敷設により、アクセス性を改善

(3)排水機場の緊急点検

○法川排水機場、荒河排水機場、弘法川緊急排水ポンプ施設の緊急点検を実施し、排水機場の稼働に問題が無いことを確認済み。

[法川排水機場]

- ・制御部品の不具合については、部品交換が完了し、復旧完了。
- ・冷却水槽への濁水混入を防止するため、土のう積み等の応急対策を完了。

[荒河排水機場]

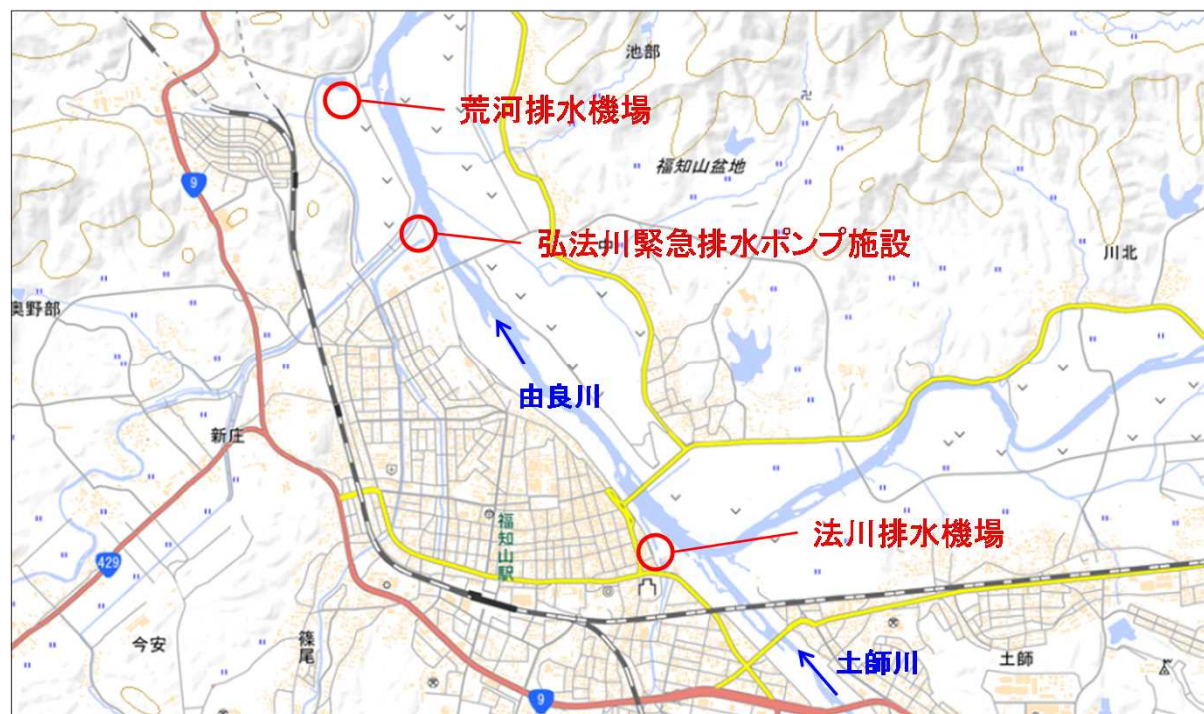
- ・濁水が混入した冷却水槽を清掃し、除塵設備の部品交換が完了、稼働状況を確認。
- ・冷却水槽への濁水混入を防止するため、土のう積み等の応急対策を完了。



排水機場点検の様子



土のうによる浸水対策



位置図

(4)樋門の操作環境の改善

- 平成30年7月豪雨は、5日から西日本と東日本において梅雨前線が停滞し、福知山地点では、5日8時から約3日間雨が継続。
- 樋門の操作員による操作の長期化を踏まえ、操作員を支援する体制を構築するとともに、待機箇所等を8月末を目処に整備し、操作環境を改善。



谷河川樋門(河川側から)



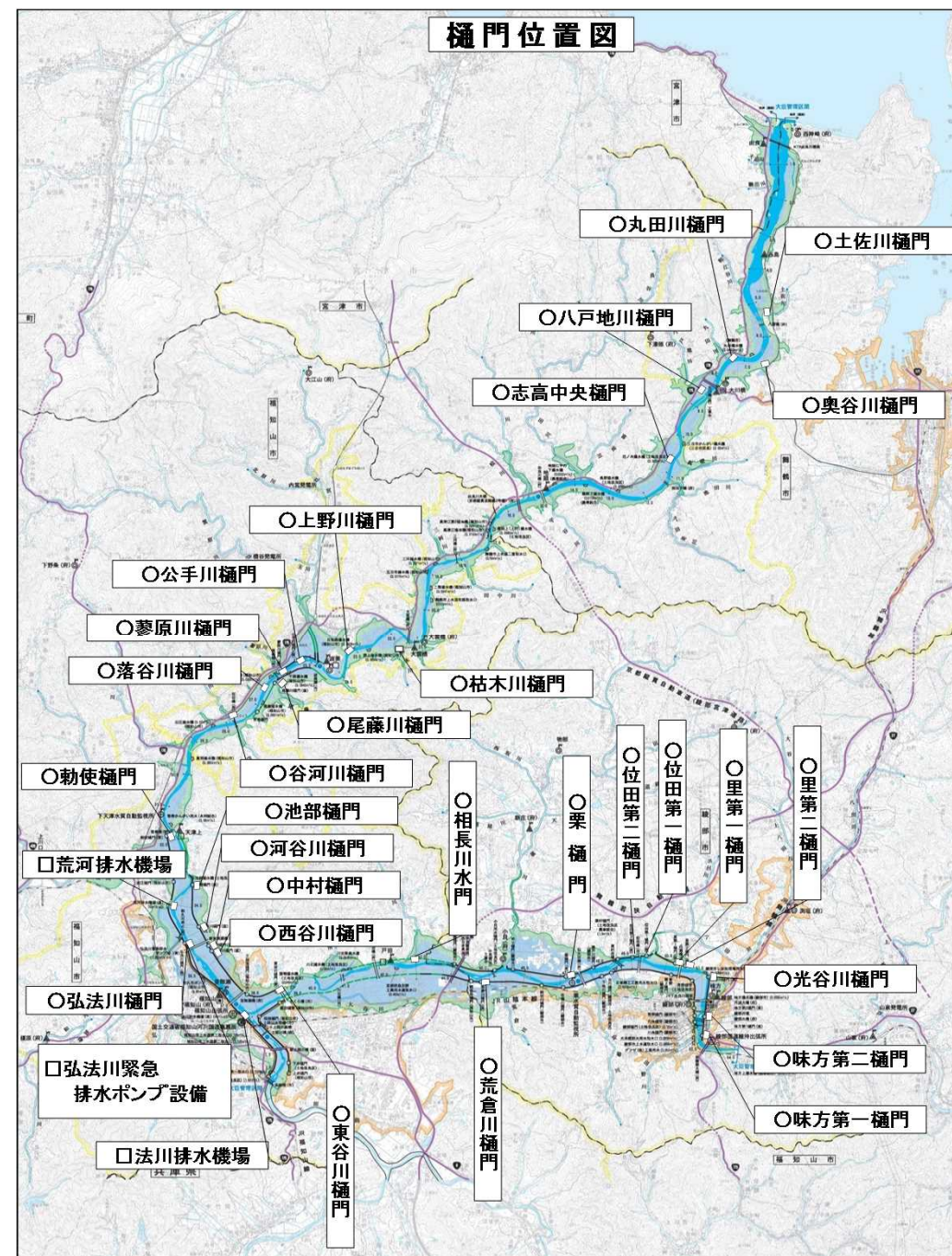
谷河川樋門(樋門操作室内)



志高中央樋門(河川側から)



志高中央樋門(堤防側から)



(5)由良川大規模内水対策部会(仮称)の設置

- 平成30年7月豪雨による洪水を踏まえ、由良川沿川4市(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市)と京都府、気象台、福知山河川国道事務所による由良川減災対策協議会に「由良川大規模内水対策部会(仮称)」を設置。
- 同部会ではハード対策や内水ハザードマップ、防災教育等のソフト対策等について、国・県・市が連携した効果的な内水対策の方針等を議論。

《由良川減災対策協議会の実績》

- H28.5 第1回協議会(協議会の立ち上げ)
- H28.7 第2回協議会(「由良川の実施方針」策定)
- H29.5 第3回協議会(実施方針のフォローアップ)
- H30.4 第4回協議会(フォローアップ、目標変更、
台風21号を踏まえた地域の取組項目を追加)
- H30.8-9 由良川大規模内水対策部会(仮称)(調整中)



第4回由良川減災対策協議会の様子(H30. 4)